

これ面白い! 「いちのみや大学」 もっと一宮を好きになりそ〜

一宮の街をまるごとキャンパスにした、市民による市民のための大学! それが「いちのみや大学」。学校教育法上で定められた正規の大学ではなくて、生涯学習を推進する市民による活動団体なんです。

この秋、いちのみや大学を立ち上げた「有限会社人の森(一宮市大和町宮地花池、野田直人代表)」が草の根的な地域ネットワークから、さまざまな分野で活躍されている魅力的な一

宮人を講師に発掘。多彩な講座を随時開催しています。

記念すべき第1回目の講座は10月29日に開かれました。「織部亭にて大島誠二さんに話を聞く」と題し、一宮市島崎のレストラン・織部亭で、一宮の現代アートの仕掛け人である大島さんに、これまでの活動の軌跡や一宮への思いなど、盛りだくさんのお話を聞くひととき。30人余りの参加者は、まさに老若



第1回目の講座は、手作りのデザートとお茶をいただきながらの和やかムードで

男女の顔ぶれで、この日は最後に自己紹介タイムも設けられ、参加者同士の楽しい交流も生まれました。

第2回は市内在住のイギリス人、コリン・ラムさんを講師に、外国人が集まる居酒屋にも出かけて、一宮

の外国人社会を垣間見た「イングリランドのバブ文化」講座が開かれ、第3回は国際協力機構の専門家として仕事をされてきた「(有)人の森」野田代表による「アフリカのとんぼ玉」講座が、きょう開催です。

一宮にこんな面白い人がいるの!? こんな面白い場所があるの!? — 楽しくて新しい刺激をビシバシ受けつつ、地域交流もできるなんて、すごく画期的ですよ。今後は親子や子ども向け講座なども企画中的のこと。イキのいい一宮文化

が生まれてきそうですよ。

受講するには、大学のホームページや携帯サイトから無料会員登録し、希望の講座を予約(電話でも可)、当日会場で千円〜2千円程度の受講料を支払えばOK。来週16日(月)には、

カメラマンに教わる「デジタルカメラ入門」講座を開催、参加者募集中です。詳しくはインターネットか電話でお尋ねしてみてくださいね。

■いちのみや大学

<http://ichinomiyadai.gaku.com/>

com/

☎0586(72)5445